

先週、私にとってはエライ事が起こりました。

実は私のクレジットカードが何者かによって悪用されていて、とんでもない金額が抜かれていたんです。初めはばれないように数百円の単位が、数千円の単位になり数万円になって、合計したら 20 回以上抜かれているので、とんでもない金額です。理由明細書がありますよね。使った覚えが全然ない。一体何でこんな事が起こったのかと、カード会社にすぐ連絡したのですが、カード情報を抜き取った誰かが、私に成りすまして使いたい放題使っている。

誰がそれをやっているのかというと、私に対する請求元が全部フェイスブックなんです。つまり、フェイスブックに広告を上げている会社が、私のクレジットカードから落としてしている。フェイスブックに広告を上げると、広告費をフェイスブック社に払わなければなりません。それを私のクレジットカードで払っているという事なんです。もう大変な金額でした。これは個人というより企業がやっているわけですね。

「どうやって、そんな事が出来るんですか？」担当の人に色々聞いたら「ズバリ、ハッキングでしょう。」ハッキングとは不正に他人のパソコンの中に入り込んで、データとかパスワードなどの色んな個人情報を勝手に抜き取って行くやり方です。

「どうしてそんなハッキング…、私、他で使った事もないし…」色々言ってたんですが、こういう問題で被害を受けた時、カード会社は私に全額保証してくれるんですね。というのは、ハッキングを受けた時保証してくれる保険会社があるんです。

ところが、ハッキング専門のその保険会社のデータがハッキングされているという事が分かって、これの元をずっと辿って行くと中国なんですよ。ちょっと言い過ぎたかなと思ひましてね。日頃から散々言ってますから。習隠蔽とか。まあ、それは関係ないと思いますが、実に不愉快な問題ですよ。

実はネット時代の前から、他人に成りすます事はよくあったんです。僕は高校の時、映画研究部にも入っていて、主演兼監督で『柔道一曲線』という映画を撮った事があって、それはいいんですが、映画通だったら知らない人はいない天才的映画監督が何人かいます。その1人がユダヤ系のスタンリー・キューブリック (1928-1999)。『時計じかけのオレンジ』見ました？『博士の異常な愛情』とか。とにかく、ちょっとホラー系が多い。あまり見ない方がいいと思いますが、見たら忘れられません。非常に人間のエグイ部分とか悪の部分を経り出し、それをバーンと付きつけて、「ああ、怖かった」ではなく、ずーっと課題として考え続けさせるような問題作をたくさん世に送り出した映画監督です。

彼は人間が大嫌い。だから人前に出ない。そして、ほぼほぼ 100%引きこもり。誰にも会わずに自分の家の中で生活する。そんなに人の前に出るのが嫌で嫌でたまらなかった彼が、自らの意志で人前に出るといふ事件が起こりました。ある時から、彼の自宅にわんさかわんさかクレームの手紙が届くようになったんです。「キューブリック！貸した金、いつになったら返すんや?!」「キューブリック！映画に出してやるという

話はどうなってるんだ?!お前にはもう投資してるじゃないか。詐欺か？」
何者かがキューブリックの名前を語って、やりたい放題に詐欺事件を起こしていたんですね。

キューブリックに掛かった嫌疑を晴らすために、どうやって証明したのか？
簡単ですよ。人々の前に自分の本当の姿を晒す。
騙された人たちは騙した偽キューブリックと直接会っているんです。
だから、どんな姿かたちをしているか知っている。本物とは似ても似つかない中年男ですよ。
本物のキューブリックが出て来て「私が本物のキューブリックです」と言った時、「騙された!」となる。
偽者をひっくり返すにはどうしたらいいでしょうか？本物が登場するのが1番手っ取り早いんです。

なぜこんな話をしているかという、キューブリックの問題で多くの人々が騙されたのは、彼の姿かたちを殆どの人が見た事がなかったからです。
彼の事を知らないから、彼はこう人だと偽情報を掴まされた時にそれを信じてしまった。

それと同じように、この世界をお造りになった真の創造主なる神様は目で見えません。
「神を見た者は一人もいない」と聖書に書いてあります。神を見た者は一人もいないので、だからこそ、人々が勝手な神様イメージをあだ・こうだ・そうだと色々吹聴するんですよ。
「お布施を持って来たら祝福あるよ。」「騙してでもいいから人を勧誘したら、天国で良い位に就けるよ。」
キリスト教系のカルトに多い。特に韓国系のね。

そんなだけじゃなく、「神はバチを当てる。」「たたる。」「一生懸命修行しないと良いものを下さらない。」
全部人間が考えている事です。本当の神がどんな方かを知らないで、人々はウソ情報であっても、それに乗っかってしまうんですよ。分からないから。
どうしたらいいですか？本物の神が自ら姿を現して、しかも人に分かるように、人の姿となってこの世界に来て、「これが神なんだ!」というところを示すのが1番早いんです。

私の事を知ろうと思ったら、私が黙っていても、ある程度の事は分かるでしょう。
「ちょっと痩せてるな。お腹以外は。」「声大きいな。でも、髪の毛フサフサしてるな。」
色々あるかもしれませんが、私の内面がどんなものか、私の思想、私が人生の中で1番大切にしているのは何か、私の世界観は何かは、私自らが白状して気持ちを伝えない限り、私の胸の内や人格は分からないんじゃないですか？

同じように、神様の事は神しか分かりません。もし神が「人間にはわたしの事は知らせない」と決心したら、誰も神を知る事は出来ないのです。しかし幸いな事に、神はご自身を明らかにしてくださった。
いや、神とはどんな方か・あなたをお造りになった方はどんなにあなたを愛しているのかをよーく分かってもらいたい。ので、とうとうそれを実行されました。
人となってこの世界に来られたのです。人として赤ん坊からスタートして、人生の機微を経験し、人間として地上生涯を歩む中で、神とはどんな方かを明らかにしたんですね。それがイエス・キリストです。

なので、こう言えるでしょう。神とはどんな方ですか？イエス・キリストのような方です。
イエスを知るという事は、神を知ると同じです。
イエスが分かるという事は、神が分かるという事なのです。
そして、神は私たちに、ご自分を分からせたいと願っておられる方です。

イエス様はこの世界に来られて色々な事をなさいましたが、その真骨頂の部分ですね。
今日は『聖書の真髓—福音の肝』について、皆様とご一緒に考えたいと思います。

イエス・キリストの生涯のクライマックスは十字架です。

イエスは今から約 2000 年前に、エルサレムのゴルゴダの丘の十字架に掛けられました。

真っ裸にされ、両手両足を釘で打ち付けられ、自分自身の体重が自分の肉体を引き裂いて行く。

見せしめと拷問を兼ね備えるような処刑、恐るべき死刑を受けたのですが、この苦痛に耐えながら、イエスは十字架上で 7 つの言葉を語られました。その言葉の 3 つがヨハネの福音書に書いてあります。

今日はイエス・キリストが十字架上で語られたこの 3 つの言葉から、神の御心を聴きたいと思うのです。

1) ヨハネ 19:25 **イエスの十字架のそばには、イエスの母とその姉妹、そしてクロパの妻マリアとマグダラのマリアが立っていた。**

イエスには 12 弟子とあって、側近の弟子たちが 12 人いました。

その中のイスカリオテのユダは裏切りました。しかし、残りの 11 人はみなイエスが大好き。

その中の最年少がヨハネです。ヨハネには他の弟子たちと決定的に違う点がありました。

弟子たちとだけで過ごしていたゲッセマネの園で、イエスは祈っておられたのですが、その所に約 600 人の完全武装したローマ兵がバサッと入った。十字架に連行される前、イエスは逮捕されたのです。

その時 11 人の弟子たちはわが身可愛さで、みな蜘蛛の子を散らすみたいに逃げました。

ペテロはどこに行ったか分からない。ヤコブの姿も消えた。マタイもどっかに行ってしまった。

そうして彼らは、復活するまでイエスに出会わない。

しかしたった 1 人だけ、十字架のイエスの所にまで舞い戻って、十字架に掛かっている最中のイエスと会話をした弟子がいるんです。それがヨハネです。

ヨハネが聞こえる所で、イエスは少なくとも 3 つの言葉を語られました。なんと勇敢な男かと思います。

ヨハネ以外に 4 人の女性がいました。**イエスの母とその姉妹、クロパの妻マリアとマグダラのマリア。**彼女たちも勇敢ですね。愛は恐れを退ける。

イエス・キリストの十字架のふもとで、本来なら正視に耐えない状況を見ていたんですね。

私には子供が 3 人いますが、下の子が幼稚園…小学校行くか行かないかの時に、目と鼻の間の通路に何か詰まって、ものすごい炎症を起こして。その治療で眼医者さんに行ったんですが、涙が出て来る所に注射打つんです。皆さん、目に注射打たれるって…。

怖かったらビヤッと目つぶるやん。目開けて、目に注射打つって出来る？出来ひんやろ。

だから、お医者さんがガーッと目を開くんですよ。開いて、針がどんどん近づいて入って行くのですが、もう「ギャー!!」。それをすぐ上のお兄ちゃんが見てたんですけど、(*拳上げて)「あの医者、やったるか!」「いやいや。あれ、迫害してるんじゃない。いじめてるんじゃない。治療やから」と。

治療だとしても身内が「ギャー!!」言ってるの、正視に耐えないじゃないですか。

多くの本を読むと、十字架に掛かっている間、失禁・脱糞があったそうですよ。

十字架に掛かっている人たちは、尿を出したり糞を出したりするんです。汚いんですよ。見てられない。

醜くて臭くて目をそむけたくなる。しかし、この 4 人の女性たちは、イエスが麻酔もなしに十字架に掛

けられ、木に吊られているのをずっと見ているんです。どんな神経をしているのだろうか？
恐らく、キリストが地上生涯で数々の奇跡を行って来たのを目撃した人たちなので、今に奇跡の力で十字架から降りて来るのではないか。そうに違いないと、ある意味、彼女たちの信仰によって十字架を見ていたと思います。しかし、そんな気配は全然ない。何も起こらずに時間がどんどん経って行く。

その時、ヨハネ 19:26-27

26. イエスは、母とそばに立っている愛する弟子を見て、母（マリア）に「女の方、ご覧なさい。あなたの息子です」と言われた。

27. それから、その弟子に「ご覧なさい。あなたの母です」と言われた。その時から、この弟子は彼女を自分のところに引き取った。

ここでイエスは「お母さん」と言わずに、「女の方、ご覧なさい。あなたの息子です」と言ってヨハネを指すんですね。これはどういう意味があるのでしょうか？

私は、これはイエスのメシア宣言だと思います。

「女の方、ご覧なさい。」これはマリアに対して、親子関係を切る宣言なんです。

イエスがこの世界に誕生するために女性の子宮が必要で、マリアは処女の時、聖霊によって身籠り、イエスを出産しました。その意味でマリアはイエスの母親です。

しかし、この十字架で、そしてそれ以降、イエスとマリアは「息子と母親の関係ではありませんよ。子供と親の関係ではありませんよ。」

イエスとマリアの関係は、神と被造物の関係・救い主と罪赦された罪人の関係・助ける者と助けられる者の関係・贖い主と贖われる者の関係です。

マリアの中にかげらのように残っていた「この子…」という気持ちを、イエスはここでビシッと遮断していますね。「わたしはあなたの息子ではなく、あなたの救い主です。」

女の方という言葉は、このままではちょっと冷たい感じがしますよね。

皆さんのお母様はご健在ですか？家に帰ってお母さんに（*手招きして）「女の方」言うたらバーン！

「何を言うとんねん！お母さんて言いなさい！お母さんて！」

“方”を取って「女」とか言うたらバンバン！往復ビンタ。

女の方はギリシア語で“ギュナイ”。これを誰が使ったかという、あのローマの英雄ジュリアス（カエサル）・シーザーがクレオパトラを呼ぶ時に使ったんです。女性に対する尊敬語なんですよ。

“オンナ！”ではなく“御婦人”。もっと上だと思うわ。日本語で、どんなんありますか？

なんぼ考えても出て来ませんでした。そんな上品な言葉、日頃から使った事ないから。

でも、イエス・キリストは出て来るんです。「ギュナイ。」

「お母さんじゃない。わたしはあなたにとって息子ではなく救い主ですよ。」

同時に、傷だらけで、もろくズタズタになっている愛するイエスを見て、心に深い傷を負っているお母さんに向けて、親子の関係を切る宣言で終わったのではなく、ちゃんとフォローがあるんですね。

「ご覧なさい。あなたの息子です。」そしてヨハネには「ご覧なさい。あなたの母です。」

マリアとヨハネ。女と男。マリアはイエスの母親。イエスはこの時 33 歳くらい。ヨハネは多分 10 代。年齢も離れている。性別も違う。生まれた時代も違う。色んな点で全く共通点がない。

でも、1つだけ共通点がありますよ。それは、2人とも今十字架に掛かっているイエスを、自分の救い主として信じているという事です。

救い主イエス・キリストを要にした家族関係が教会です。ここは東住吉キリスト集会。
「あ、集会か。教会ちゃうんか。」教会とっていただいてもいいんです。一緒の意味です。
この集会には色んな、共通点なんてないんちゃうんぐらい、色んなクリスチャンいてますよ。
物静かなクリスチャンがいるかと思ったら、のべつ幕なしに喋りまくるような。「お前や。」「すみません」みたいな。物作るのが得意なクリスチャンもいれば、作った物を壊すのが得意なクリスチャンがいる。
記憶力抜群のクリスチャンもいれば、さっき聞いたのをポンと忘れてるクリスチャンもいるし。
スポーツが好き。1人でいるのが好き。ラーメンが好き。音楽が好き。髪の毛の事ばかりやっている。
色んなクリスチャンがいます。

だけど、1つ共通している事はイエス・キリストが大好き。
「この方こそ私のいのちの恩人。イエスが私の罪を負って身代わりに死んでくださった。イエスが私を庇ってくださった。イエスこそ私の救い主」という共通点で結ばれている共同体が神の教会です。
あとは共通点ないんですよ。でも、この一点で十分ですよ。

11月のアメリカ大統領選挙。トランプとバイデン。今日はその話しません。やったらエライ事になる。両方共70代ですよ。バイデンは任期中に80代突入やん。
この間、民主党の演説で「トランプがコロナ対策を誤ったから、アメリカで2億人死んだ！」えーっ！2億人、言い間違いやん。今アメリカの人口は3億5千万人くらい。
2億人死んだら…、アンタ、ものすごい言い間違い。だから認知症だと言われているんです。
「レーガン、やったやんか！」それはそうかも分からんけど。両方共70代。

40代の大統領が昔いました。ジョン・F・ケネディ。暗殺されましたね。
その弟がロバート・ケネディ。悲劇のヒーローになるんですよ。
「お兄さんがダラスで暗殺された、その弟。次の民主党候補になれば、彼が大統領になれる！」

次のアメリカ大統領に間違いのないロバート・ケネディ司法長官が日本に来た事がありました。
早稲田大学で講演。1番大きな講堂は4千人くらい入るんですか？
でも、学生運動が非常に盛んな時で、ベトナム戦争もあり、当時の若者たちは、アメリカよりもソ連や中国共産党を応援するのがインテリの良い事みたいに思った時期があったんです。
それで、「アメリカ資本主義のロバート・ケネディの話なんか聞きとうないわ！帰れ！かえれ！」
早稲田の学生が。もうこれ、大変やったんですよ。

私、某ミッションスクールで講演した事があるんです。某。大阪にある某。段々狭まって来る。
900人の女子高生に聖書の話をしたのですが、日頃から聞いてないんでしょうね。もうね、私語！
900人がウワーってなったら、小さい私語では届かないから、余計に大きい私語でウワーっ！
その前にたたずむこの私。

司会の先生が「みんな、静かにしろ！」言うけど5%くらいですよ、静かになるの。相変わらずウワー！
「よし。静かになったな」って、どこがやねんと。アカンやろ。今、俺出したらあかんやろ。
で、私はある事をして黙らせました。これはまた、次回の続きにさせていただきたいと思います。

あんまり気分の良い“静かにさせ方”じゃなかったんです。ちょっと怒ってしまったから。怒ってしまうと話ものらない。ずっと怒りが尾を引いて、喜びの訪れを軽やかに伝える事ができないんですね。

ロバート・ケネディはすごいよ。ウワーっとなって收拾つかない中、マイク持って突然歌い出した。
♪ワセダ、ワセダ、ワセダ、ワセダ、ワセダ、ワセダ、ワセダー♪
早稲田の学生は愛校精神がすごい旺盛なので、「このアメリカ人、俺たちの校歌知ってるやん！」
気いついたら、♪ワセダ、ワセダ、ワセダ、ワセダ♪肩組んで。
まあこの3つ、ワとセとダだけ覚えたら歌える曲やから、見事に歌ったんでしょうね。
♪都の西北♪とかいう部分は全部飛ばして。で、歌い終わった後、まだオルグ活動している学生が「帰れ！」と言った時、「黙れ！この人の話、聞けー！」と学生たちに叱られて、彼らは退散するんです。

学生たちの心をガチッと掴んだんですね。なぜ掴まれたんですか？
自分たちが愛している学校を愛している人は良い人だ、と思ったんです。
自分が大事にしているものを大事にしてくれている人を、大事にしたくなるものなんです。
クリスチャンはお互いに共通点はない。だけど、イエス・キリスト大好き。
自分が大事にしているイエスを、もしかしたら自分よりもっと深く知り、大事にしている兄弟姉妹の事を大好きにならずにおれない。

マリアとイエスの弟子ヨハネに共通点はありますが、1つだけ1番でかい共通点、それは「イエス・キリストこそ私の主です」という信仰告白です。

私はこの集会に来て疑似家族というか、「家族っていいもんだなあ。」
自分の肉の家族の中で、中々見出す事が出来なかった本当の友情や親切や励ましなどを経験して、随分癒された事を覚えています。
皆さん、いかがでしょうか。この中にクリスチャンがおられたら、特定の集会（教会）に所属する事を強くお勧めしたいと思います。
一匹狼の信仰生活を神様は勧めていません。信仰の家族の中に所属する事を勧めておられるのです。

2) ヨハネ 19:28 **それから、イエスはすべてのことが完了したのを知ると、聖書が成就するために、「わたしは渇く」と言われた。**

渇き・渇くは、どういう時に起こって来る欲求だと思いますか？
渇きは、どうしても得たいのに得る事ができなかった時に湧いて来る欲求なんです。
水が欲しい。でも無い。渇きますよね。
今度こそ合格したい。また失敗した。ますます、その学校に行きたくなりますよね。
正しい審判を求めていたのに、それが無い故に犯人が捕まらなくて泣き寝入りになっている被害者は、「どこかで正しい審判者が犯人を、悪を裁いてくれ！」という義の渇きを持つんじゃないですか？
加害者は加害者で平安を失うので、平安に満たされたいという渇きに悩むんじゃないでしょうか？

何年前かに若者の集いでお話しましたが、確か、その年の小学校の夏休みの課題図書が『夏の庭』。
本屋さんに行ったら表紙が余りにもきれかったので、そういう買い方滅多にしないんですが、いい表紙の本は中身がないのが多いけど、それはメッチャきれくて、これ買っとくかなと。

小学6年男子3人の物語。木山君が主人公で、河辺（かわべ）君と山下君がいるんです。山下君。大好きだったおばあちゃんが亡くなって、孫の1人だということで火葬場に連れて行かれた。棺に入ったおばあちゃんがエレベーターのドアみたいな所にスーッと入って行って、2時間後に出て来たら真っ白の灰、ざくざくになっていた。「これ、なんなん？」その瞬間、おばあちゃんの事より「僕も最後こうなるん？僕もいつか死ぬの？死んだら、こんな風にされるの？僕はどうなるの？」それから、死を考え始めたら眠る事が出来なくなった。それを友達の木山君に言いました。

木山君は小学校低学年の時、人間は一生の間に何回呼吸するか、という話を聞いたんです。人間の男は大体6億回。女は7億回。なぜ女性が1億回も多いかという、平均寿命が10年長いから。とにかく「人間は一生の間に6億回呼吸します」と聞いた瞬間から、1回呼吸する毎に、寿命の回数券が1枚、2枚、3枚と千切られて行って。息したくない！そんなら死ぬやん。それがきっかけで、息をするのが苦しくてたまらない。

「お前ら、そんな事で悩んでんのか！」と言った河辺君がプールで溺れて死にかけるんです。それによって、「お年寄りになって死ぬとは限らない。プールで死ぬ事もあり得る。今生きていると思っ

ていても、実は死と生は隣り合わせなんだ。死ぬって一体何だろう？」

3人寄れば小学生が死の問題をずーっと。どんな課題図書やと。良い本ですよ、これ。その内、1人が「こんな、話し合っても分からへん。イイコト考えた！」空き地の近くにあばら家があって、90歳超えてるであろうものすごいお年寄りのおじいさんがいてる。ガリガリで顔色悪くて、3日に1回くらいしかコンビニの弁当買わへんし、ゴミ屋敷やし、庭汚いし、ボロボロやし。この人が死ぬのを観察しよう。毎日、観察日記書こう。おじいさんに知られないようにこっそり。そして、死ぬところを見届けよう。それからは、塾の帰りにおじいさんの所に行って、ずっと観察する。

ところがひよんな事から、おじいさんは少年たちに見張られている事とその理由を知って激怒します。そらそうやろ。人が死ぬのをね。朝顔の観察日記ちゃうねんぞと。このおじいさん「くそ！」と思っ、それから毎日買い物行って、毎日料理して、毎日洗濯して、アイロンがけまでやる。「お前らの期待、ゼツタイ裏切ったるからな。お前らの目の前で死んでたまるか」と。それで、元気になって行くんですよ。

元気になって行く中で、妙な友情が芽生えるんです。そして、おじいさんの庭の草むしりや洗濯干しや。干している時に河辺君が「お前、干し方上手いなあ」とか言われて。どんどん親しくなって話している内に、このおじいさんがすごいインテリで、物知りで、器用で、賢い人だという事が分かって来て、おじいさんへの尊敬の念が日に日に募るようになるんですね。他の大人とは違って、死の問題にも真正面から語り合う事が出来る人でした。

ある時おじいさんが「戦争中に、お腹の中に赤ちゃんが入っている女の人を射殺してしまった。」それは知らずにしてしまったのですが。「わしはえらい事をしてしもた。」それで、日本に引き揚げてから、こんな罪深い人間は家族の元に帰って幸せになってはいけない、と自らに幸せになる事を禁じて行方をくらましたんです。

こんなにも賢くて、才能があって、色んな事を知っているのに、なぜ生ける屍のような生活をしているんだろう。実はおじいさんが自分に対して課している罰なんです。

そうして、おじいさんの事がどんどん見えて来るんですね。

子供たちは「死も恐ろしいけど、生きている間、生ける屍のような生き方を強いる罪はもっと恐ろしい」と。自分で自分を罰する。

ここでイエスは「わたしは渴く。」これはギリシア語では現在形で、正確に訳すと「わたしは渴いている。」これから渴くんじゃない。十字架に掛かって、特に、すべてのことが完了したのを知ると、なので十字架の6時間のほぼほぼ終わり。十字架の後半3時間は暗黒の3時間です。

その暗黒の3時間が終わろうとする時、イエスは「わたしは渴いている。」

新約聖書の中に、めちゃくちゃに渴いているけれど、決して潤される事のない人間の事をイエスが話している箇所があるんです。それはルカ16章の地獄で苦しんでいる金持ちの叫び。

「どうぞ指先を水に浸して、私の舌を冷やしてください。私はこの炎の中で苦しくてたまりません。」

炎の中での苦しみとは渴きの苦しみです。渴きの苦しみは裁きを受ける苦しみなのです。

ヨハネ 19:28 それから、イエスはすべてのことが完了したのを知ると、聖書が成就するために、「わたしは渴く」と言われた。

「すべてのことが完了したのを知った時、聖書が成就するために、わたしは渴いている。」

聖書はずっと言っていたんですね。人間の罪を償うために人間以外の罪のないだれか…、人となった神が代わりに裁きを引き受けてくださる。「この聖書の約束が今、現在進行形で実現しているんだよ！」

「わたしは今渴いている」とは、「わたしは今、全ての人の罪を背負い、その罪の上に・わたしの上に、神が裁きを思い切り振り降ろしている。」

その告白をなさったのです。ここに、キリストの十字架こそ、私の罪が永久処分された場所なのだ、という事を見て取れると思います。

3) ヨハネ 19:29-30

29. 酸いぶどう酒がいっぱい入った器がそこに置いてあったので、兵士たちは、酸いぶどう酒を含んだ海綿をヒソプの枝に付けて、イエスの口もとに差し出した。

30. イエスは酸いぶどう酒を受けると、

イエスが渴いているのは、肉体的には大量出血による渴きです。

霊的には、神との交わりから締め出されているという渴き、神から見捨てられているという渴きです。

「渴いている」という言葉を聞いて、ローマの兵士たちが酸いぶどう酒を含んだ海綿をヒソプの枝に付けて、イエスの口もとに差し出した。その時、イエスは酸いぶどう酒を受けた。

なぜ受けたと思いますか？もう、のど渴いて我慢できなくなったから？そうではないと思います。

これからどうしても宣言したい言葉があったんですね。

あまりにもものどがカラカラでは、発音した時に不明瞭な言葉になって、人々が聞き取れなくなる事を恐れたんです。酸いぶどう酒で口を湿らせて、だれも聞き間違えのない明瞭な言葉で、この言葉を聞かせたい。

30. イエスは酸いぶどう酒を受けると、「完了した」と言われた。そして、頭を垂れて霊をお渡しになった。

イエスがどうしても言いたかった事、人々に明瞭な発音で伝えたかったのは、「完了した」という言葉だったんですね。

「完了した」はギリシア語で“テテレスタイ”。これは経済用語で“支払い完了”という意味です。借金完全返済。全額耳を揃えて支払い完了した。支払い切った。支払い終えた。私の罪の償いは全部支払い終えた。

河野進（こうの すすむ/1904-1990）という牧師さんが、もう亡くなられたのですが、『罪人』（つみびと）という詩を書いています。僕はこの人の単純な詩が好きでよく読みます。

「主イエスと関わりのない罪人はいない。主イエスが忘れる罪人などいない。
主イエスが怒（いか）る罪人はいない。主イエスが招かない罪人はいない。
主イエスが救えない罪人はどこにもいない。」

なぜ主イエスには救う事が出来ない人がいないのか？

全人類の罪の償いを、十字架の上で、ご自分のいのちで支払ってくださったからです。この人の分は支払われていません、という事はないんです。イエスの救いの申し出を受け入れる全ての人に、その救いは及びます。

木曜日の講演会で、聖書の色々な専門的知識についても紹介されていますが、そういう知識を聖書学と言います。聖書学の大家で H. C. モリソン（1857-1942/アメリカ）という博士がおられます。彼は非常に頭が良くて、英語は勿論、ギリシア語もヘブライ語もアラム語も出来た頭脳明晰な方。

彼は幼い時に両親が事故で亡くなって、孤児院に引き取られ、施設で育ちました。ある時、悪友とつるんで少年犯罪に手を染めてしまいます。しかし、その初犯の時に、生涯忘れる事ができない事が起こるんです。

裁判官がこの少年を目の前にして「事務官、この少年に代理人はいるのか？」と聞きました。「裁判長、いません。」「そうか。では、あなたを弁護人に指名する」と、たまたまそこに居合わせた弁護人にいきなり振るんですね。振られた方は戸惑う事なく二つ返事で、「かしこまりました。私がこの子の弁護人になります」と言って、裁判官の前で問答を始めるんです。

「モリソン君。君は罪を犯した事を認めますか？」「認めます。」「ではこの際、自分の罪の赦しを請うて、裁判官の情状酌量・裁判所の情（なさけ）にすぎるのが良いと思うが、そうしませんか？」「そうします。」「裁判長。司法の目的が保たれ、社会秩序が守られるのであれば、この反省している哀れな震えている孤児にチャンスを上げるのは慣例だと思います。私は彼の弁護人を引き受けて責任を持ちます。」
裁判長は「よろしい。」

そしたらその後に、弁護人が「ところで、父さん」と言ったんですよ。「この子、やり取り聞いてたら、見込みあると思うよ。彼に特別な教育の機会を上げよう、奨学金を与えようと思う。彼を引き取って教育しようと思うけど、どう思う？」「それは良い事だな。やっpegらん。」それが、後年押しも押されもせぬ聖書学者モリソン博士の誕生ですよ。

父はこの少年犯罪者を赦したかったんです。弁護人も赦したかったんです。父と弁護人は同じ心でした。

それと同じように、父なる神様と、父なる神様が遣わされた救い主イエス・キリストは同じ思いです。どんな思いですか？あなたを赦したい。あなたに新しい人生を与え、永遠のいのちを与えたい。そして、神を喜ぶという人生を経験させたいのです。神と共に歩む人生を味わわせたい。天国の国籍をプレゼントしたいと願っておられるのです。

この少年のように、イエス・キリストの申し出を受け入れて、「主よ、どうぞこの私を救ってください。あなたを救い主として信じ受け入れます。どうぞ私の救い主になってください」と、この方を受け入れていただきたいのです。

先日、ある地方の集会に出かけました。車で6時間くらいかな。家内と2人でウチのベンツに乗って。ナンバープレートは黄色ですけど。軽なんですけどね。私もちょびっとだけ運転しました。私が運転すると家内は酔うんです。自分が運転していると、どれだけ煽ろうが、いや、煽りませんけど、どれだけブイブイ言わそうが酔わない。ヘブライ語で名前まで付いてるんですよ。ナンバープレートはユダヤ暦になってますから。車内には日の丸ないのに、イスラエルの国旗だけパタパタ。ここ、どこやねんという、そんな車。

綺麗な集会所で2階がゲストルーム。そこに3泊ほど泊めていただく事になりました。集会所の前の駐車場に車を置いて、夜中に次の日のための準備をしてたんです。そしたら、夜中11時くらいにある方が来て「高原姉妹（*奥様の事）、ちょっと、ちょっと。」呼ばれて降りて行って。しばらくして戻って来たので「どうしたん？」止めていた車に、集会所の若者が自転車をぶつけたんですよ。「あ、だから俺を呼べへんかったんやな」と思ってですね。

私はその集会に行くのが大好きで楽しみなんです。そこには若者たちがたくさんいるのですが、特に中学1年の時から、すごく懐いてくれている子がいるんですよ。もう社会人ですよ。こんなちっちゃかったのに、もう私よりも15センチくらい背が高い。礼儀正しくて、言葉遣いが綺麗で、とにかく賢いのよ。質問も冴えてるし。彼と話していると、私の古い頭も錆がどんどん落ちて回転がクルクル。今年も彼と会えるわと思って。

「誰やったん？」聞いてしまったんですが「〇〇君。」「えっ！」私が大好きなその青年だったのです。「どの程度へこんでる？」って、そこかい！みたいな。「今、一生懸命ペイント塗ってやるから、白いの塗ってるから。帰った後で誰もいなくなってから、そっと見に行った方がいいわよ。」深夜1時くらいに、スマートフォンのフラッシュで「おお！ここかー。」まあ、でもね、バンパーですよ。バンパー。ね。バンパー！って、そういうためにあるからね。

いつも明るくていい青年なんですけど、目を合わさないんですよ。「大丈夫だぞ」と声かけようとするけど、顔背けて目をそらす。昔ピン芸人で「ヒロシです」というのがあったけど、あんな感じや。「これ、ものすごい気にしてる」と思って「大丈夫だぞ」と言ったんです。

クリスチャンの午前中のプログラムに礼拝があって、男性クリスチャンが1人ずつ、リクエストの祈りではなく、神様の素晴らしさをほめたたえる礼拝の祈りをします。いつも彼の祈りは深く、「若いのに良く聖書を読んでいるな」と感心するのですが、その時の彼の祈りは（*沈んだ声で絞り出すように）「主よ…、私は愚か者で、取り返しのつかない事をしてしまいました…。」

それ聞いているとね。「バンパーやて。家丸焼けとかじゃなくてバンパー！」
「とんでもない事をしてしまいました…」って。

終わった後で、集会の責任者と2人で来たんですよ。自分だけじゃ怖くて。
責任者が(*頭を垂れて神妙に)「高原兄弟、どうぞ赦してやってください。彼は自分で何をしているか分からないのです。」「そこまで言わなくても、バンパーやから。大丈夫やから！」
すると本人が「高原兄、鍵を貸してもらえませんか？今から板金屋に走りたいと思います。給料もらったばっかしやから、板金屋に直してもらって、跡形もないようにしてもらってから鍵渡してください。」

実はこの軽のバンパー、プラスチックなんです。強化プラスチック。板金できません。板金やったら、欠けてもっとヒドイ事になる。変えるんやったら全部変えるしかない。
どうせね、またやるって。だって運転してるの、私1割・家内9割ですよ。
またやるって。いや、私がね。私がつて、心にも無い事を。

売る時にはそれをやったらいいかも分からんけど「いいよ、いいよ」って。
「分かりました」で終わったんですが、しばらくね、よそよそしいのよ、これが。
何度も何度も不必要なまでに声を掛けて、「もう大丈夫やで」という事が伝わって良かったんですが。

翌週またその集会に行った時、彼が(*平身低頭で)「高原さん、先週の事なんですけど、僕、取り返しの付かない事をやってしまって。あの一、ここに“りくろーおじさんのチーズケーキ”があるので、これで赦してください!」「そなん、もうお前、氣い遣わんといてや。」

ところが次の日、彼は考えるんです。「りくろーおじさんのチーズケーキくらいで、ホンマに赦しを得る事が出来ようか？高原さん、そういえばアマゾンカード好き言うてたな。アマゾンカード5千円分！」
で、「昨日、チーズケーキで失礼な事しました。ここにアマゾンカード、どうぞ受け取ってください。」「そなん、いらんし。ま、もらうけど。もう、これっきりにしようよ。もういいから。」
「ありがとうございます。赦して下さってありがとうございます。」

ところが次の日、「アマゾンカードって買取と一緒にやん。真の誠意を見せた事になれへん。これはやっぱり、バンパーのパーツ持って行かなあかんのちゃうか。」
それで持って来たら、私、多分不愉快になると思うんですよ。
で、バンパーの翌日に「やっぱり部品じゃなくて新車です」とか言って。

そんな事で延々と償いに次ぐ償いをずーっとやってたら、仕舞いに「お前は俺の『赦す』という言葉を感じる事が出来んのかー!」という気持ちになるんじゃないですか？

イエスを信じているクリスチャンでも「あんな罪を犯したから、私はもう二度とダメ」とか言って、罪責のために出る人がいるけど、キリストは十字架の上で何と仰ったのでしょうか？「完了した。」
この完了した罪の償いの中には、クリスチャンになるまでに犯した全ての罪だけではなく、クリスチャンになった後で、未来に於いて死ぬまでに犯す罪も全て含まれているのです。
一生を通して犯す全部の過ち・全部の罪をキリストはご存知の上で「あなたを完全に赦していますよ。」

そして、ここで完了しているのは私の罪の償いだけでなく、なんと私の地上の信仰生活もキリストの目

には完了しているのです。

クリスチャンになった後、これから色々試練を受けると思います。

今の自分には見えていないけど、あんな事・こんな事・予想外の事・辛い事…。

その度に、もう駄目じゃないかと思いますが、キリストはその試練を受ける前に既にご存知なんです。そして、私たちが力を必要とする時、全ての準備を完了して、「わたしが付いているから大丈夫なんだ！」と励ましてくださるお方なのです。

だから、自分を見て心配し過ぎると一歩も前に出る事が出来なくなるので、もう自分を見る事をやめて、目を上げてキリストを見上げる。

十字架のキリストは「完了した。」そして、頭を垂れて霊をお渡しになったのです。

これを言うまでは死にきれなかったんですね。

これを言い終えて、キリストは父のみもとに帰って行かれました。

いかかでしょうか。あなたのために完了した救いが提供されています。

今私たちにできる事は、「イエス様、ありがとうございます。私はあなたについて行きます。私の救い主になってください」と言って、このイエス様を受け入れる事ですね。

是非今日、それをなさってください。心からお勧めします。

~~~~~  
\* 動画は YouTube で「[HCA 東住吉キリスト集会](#)」

\* ラジオ番組「[聖書と福音](#)」(約 15 分) も是非どうぞ。YouTube もあります。

\* YouTube「[ごうちゃんねる](#)」(約 10 分) もぜひ見てください。

動画筆記 : Rumi